



伊藤正(1915年～1989年)は、およそ50年にわたる画業を一貫して写実の世界で描き続けました。愛する家族や身近な風景、札幌の街角、あるいは幾度か滞在したフランスの街並などを画題とした作品を数多く遺しています。故郷札幌では道展(1971年退会)、中央では日展や一水会に出品を続け、数々の賞を受けるなど華々しく活躍しました。また、戦後間もない頃の道展再建に尽力し、さらに学校教育の現場においても活躍した北海道を代表する画家の一人です。

2021年
9月17日(金)
～26日(日)
10:00～17:00

「座像」
1941年
伊藤 正

伊藤 正 絵画展

【会 場】

くりやまカルチャープラザ「Eki」

2階町民ギャラリー

栗山町中央2丁目1番地(JR栗山駅直結)

TEL 0123-73-3333

【主 催】

栗山町教育委員会

TEL 0123-72-1117

入 場 無 料

伊藤 正 絵画展

展示予定作品

作品名	制作年	技法・材料	寸法(cm)
・縁窓	1945年	油彩・キャンバス	89×115
・鞆子	1945年	油彩・キャンバス	43×36
・少女像	1956年	油彩・キャンバス	48×37
・木立(風景)	1945年	油彩・キャンバス	65×52
・座像	1941年	油彩・キャンバス	73×60
・静物	不 詳	油彩・キャンバス	48×59
・漁船のある風景	不 詳	油彩・キャンバス	38×46
・青衣	不 詳	油彩・キャンバス	117×91
・静物	1965年	油彩・キャンバス	90×71
・帽子の女	1959年	油彩・キャンバス	115×89
・ムーランド・ラ・ギャレット	1962年	水彩・色紙	27×24
・ピサの斜塔	1962年	水彩・色紙	26×23
・ノートル・ダム・ド・パリ	1962年	油彩・キャンバス	90×71
・ブリズミッシュ通りの家	1963年	油彩・キャンバス	90×71
・ニース(裏街)	1984年	油彩・キャンバス	160×112
・女の像	不 詳	油彩・キャンバス	89×72
・黒衣(人物)	1964年	油彩・キャンバス	89×71
・標	1967年	油彩・キャンバス	98×53
・自画像	1975年	油彩・キャンバス	43×36